

2007/11/22  
IP Meeting/Internet Forum 2007  
Internet Week 2007  
秋葉原コンベンションホール

## 2007年 Operational Issue

～ RIR (IPアドレス) 動向 ～

～ ICANN (gTLD) 動向 ～

(社)日本ネットワークインフォメーションセンター (JPNIC)  
穂坂 俊之

 Japan Network Information Center

Copyright © 2007 Japan Network Information Center

## 2007年を振り返って

- RIR (IPアドレス) の動向
  - IPv4アドレス在庫枯渇に関するRIRからの声明相次ぐ
  - IPv4アドレス在庫枯渇に向けたポリシー議論が活発に
  - IANAからのIPv4アドレス割り振り量は昨年度比30%増
- ICANN (gTLD) の動向
  - スポンサー付き新gTLDの導入が一段落
  - 新gTLD導入に向け、新ラウンドの開始
  - ドメイン名テストに関する議論
  - WHOISに関する議論



Copyright © 2007 Japan Network Information Center 1

## RIR (IPアドレス) の動向

### RIRからの声明

RIR	発表日	主な内容
ARIN	2007/5/21	1. 2010年前後にIPv4アドレスの在庫は枯渇する。 2. 将来のインターネットの成長を支えるのはIPv6である。 3. IPv6の採用を広く推奨する。 4. 在庫枯渇及びIPv6の採用に関する周知活動に注力する。 5. 既存の意思決定プロセスを尊重し、今後もボトムアップでIPアドレスポリシーの策定を行っていく。
LACNIC	2007/6/20	
AfriNIC	2007/7/1	
APNIC	2007/9/7	
RIPE NCC	2007/10/26	

(発表日順)

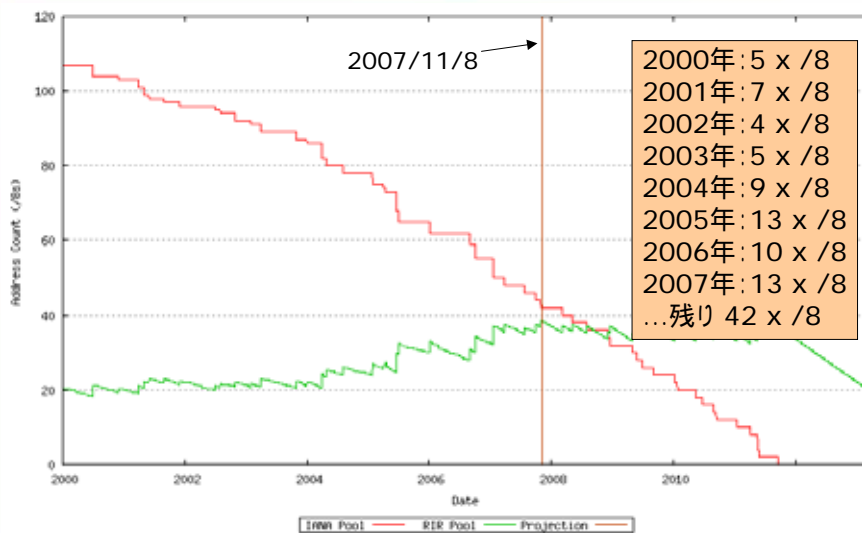
## ポリシー議論

- IANAからRIRへのIPv4最終割り振りポリシー
  - 5つのRIRが一斉に同量(n)の割り振りを受けてIANAの在庫を終了させるという提案
  - n=1を前提に全RIRで議論中
- LIR間のIPアドレス移管ポリシー
  - 現在は原則禁止とされているIPアドレスの移管を、一定の条件の下認める提案
  - APNIC、RIPEに提出され議論中
- RIR間のIPアドレス移管ポリシー
  - IANAの在庫終了後は、RIR間でIPアドレスの在庫を融通し合う提案
  - 全RIRに提出され、議論中
- ソフトランディングポリシー
  - IPv4在庫減少に伴い、LIRへの割り振り条件を段階的に厳しくする提案
  - ARINに提出され、議論中



Copyright © 2007 Japan Network Information Center 4

## 在庫状況



Copyright © 2007 Japan Network Information Center 5

## ICANN (gTLD) 動向

### スポンサー付き新gTLD (sTLD)

申請TLD	用途	現在の状況
.cat	カタロニア地域の言語、文化コミュニティ用	承認済み。2005年12月にルートゾーンへ追加
.jobs	人事管理業務関係者用	承認済み。2005年9月にルートゾーンへ追加
.mobi	モバイル機器、サービス用	承認済み。2005年10月にルートゾーンへ追加
.travel	旅行関連業界用	承認済み。2005年7月にルートゾーンへ追加
*.tel (Telnic)	個人または企業の連絡先表示、ナビゲーション用	承認済み。2007年3月にルートゾーンへ追加
*.asia	アジア太平洋地域の企業、個人、団体用	2006年12月契約締結、2007年5月にルートゾーンへ追加
.post	郵便事業関係者用	2004年7月から契約交渉中
*.xxx	アダルトサイト用	2007年3月に申請却下
.tel (Pulver)	IPベースの電話番号用	2004年11月に申請却下
.mail	スパムフリー電子メールの送受信者用	2005年7月に申請却下

★ - 2007年に動きのあったもの

## 新gTLD導入の検討

- sTLDの導入フェーズはほぼ終了し一段落
  - 審査の速度や承認可否の基準などに課題
- sTLD導入での教訓をもとに新gTLDをいかに導入するかの検討が開始された
  - 2007年9月にGNSOが最終報告書を提出
  - 今後の募集時に生じる課題について検討を行う
  - 実際の募集は2008年に開始される見込み
  - 最初の承認は2009年第一四半期を目標



Copyright © 2007 Japan Network Information Center 8

## ドメイン名テイスティング

- ドメイン名登録後5日間(.comの場合)は、登録を取り消せば登録料が不要となる add-grace period (AGP:登録猶予期間)という仕組みを利用
- 大量にドメイン名を登録し、価値のありそうなドメイン名だけを残し、残りは登録を取り消す
  - 頻繁にドメイン名登録の可/不可が変化し、混乱を生む
  - レジストリ側のシステムにも負担をかける
- AGPの見直しを含めた、ドメイン名テイスティングに関するポリシー策定のプロセスを2007年10月31日に開始することが決定



Copyright © 2007 Japan Network Information Center 9

## WHOISの議論

- WHOISの目的、公開項目等について数年にわたり議論を重ねてきた
  - プライバシー擁護派 v.s. 情報公開派の戦い
- WHOISに、実際の登録者と連絡が取れる第三者を登録することができる(\*)提案も検討された
  - 採用されず
- 2007年10月に、これまで続けてきたWHOISに関するポリシー策定プロセスを一旦終了し、本件に関する勧告は行わないことが決定された
- 議論は続く。。

(\*) OPOC = Operational Point of Contact



Copyright © 2007 Japan Network Information Center 10



Copyright © 2007 Japan Network Information Center 11